

二級河川砂押川水系 勿来川 惣の関ダムの効果(令和元年10月11日～13日)【速報】

宮城県

○惣の関ダムでは、令和元年10月12日～13日にかけて、台風19号に伴う大雨により、**流域平均の累計雨量が308mm**、**最大時間雨量では56mm**を記録しました。これによるダムへの最大流入量は、計画50m³/sに対し、**50.59m³/s**を記録しました。

○今回の洪水調節により**最大流入時の92.4%(46.75m³/s)**を貯留し、下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



洪水後 10月13日 6時00分

惣の関ダムの洪水調節実績

・洪水調節	開始	12日 21時 40分	終了	13日 4時 30分
・ダム流域累計雨量		308 mm	(11日 18時 ~ 13日 4時)	
・最大時間雨量		56 mm	(12日 23時 ~ 13日 0時)	
・ダムへの最大流入量		50.59 m ³ /s	(13日 1時 20分)	
		(1位/6洪水)		
・最大流入時の放流量		3.84 m ³ /s		
・ダムによる最大調節量		46.75 m ³ /s	(約 92.4%)	

惣の関ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の **92.4%** をダムに貯留しました。

最大流入時の放流量
3.84 m³/s

最大流入量
50.59 m³/s

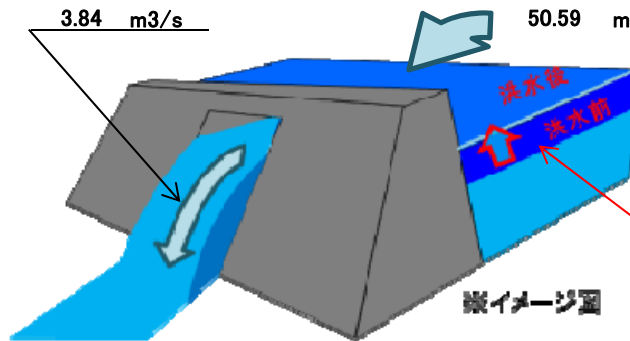
洪水調節開始時の貯水位
30.00 m

洪水調節時の最高貯水位
35.70 m

最大貯留量
608 千m³

(東京ドーム約0.5個分, 25mプール約1267杯分)

5.70 m上昇



※イメージ図

○惣の関ダムの洪水調節等により，砂押川の八幡橋地点で，**水位を約0.35m低減させる効果**があったものと推測されます。

下流河川の状況写真

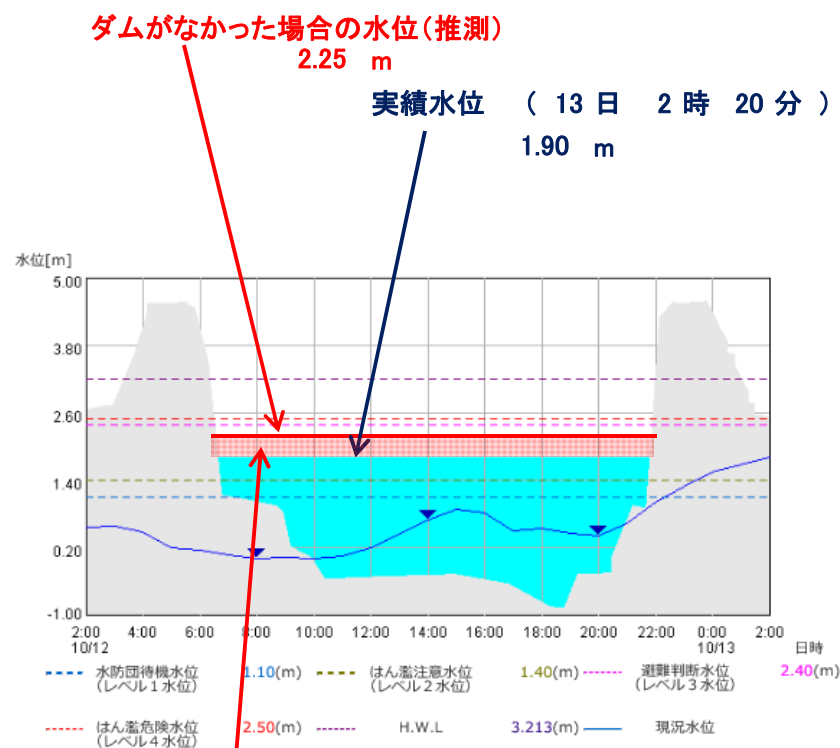


勿来川(寒風沢合流点)(洪水後 10月13日 7時10分)



勿来川(藤田川合流点)(洪水後 10月13日 7時40分)

砂押川(八幡橋地点)の水位低減効果



ダムにより約0.35mの
水位低減効果を推測